

令和7年度

自走式多機能トイレカー  
仕 様 書

会津若松市

## 1 総則

- (1) この仕様書は、会津若松市（以下「発注者」という。）が令和7年度に購入する自走式多機能トイレカー（以下「車両」という。）の艤装、性能及びこれらに関する事項について定める。
- (2) 車両は、道路運送車両法（昭和26年法律第185号）及び道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）に適合し、最新基準の排出ガス低減レベル（国土交通省規制）に適合した車両とする。
- (3) 車両は、新規車両を使用すること。また、これに使用する材料は十分な強度及び安定度を有し、耐久性及び耐食性に優れたものであり、車両及び取付品、取付装置並びに積載品、付属品はすべて新規製品のものであること。
- (4) この仕様に基づいて、一部製作できない場合、又は製作することにより機能が低下する場合は、発注者の承認を受けるものとする。また、契約後における一切の疑義は、すべて発注者の解釈に従うものとする。
- (5) 付属品、積載品等の取付位置について、本仕様書の内容に不適切な場合は別途協議を行い、必要に応じて変更できるものとする。
- (6) 受注者は、車両を納入するまでの間において発生した、いかなる事故についても責任を負うものであること。

## 2 提出図書

- (1) 受注者は、製作に先立ちこの仕様に基づき次のものを2部提出し、製作上の細部にわたり十分打ち合わせ、発注者の承認を受けるものとする。
  - ア 製作工程表
  - イ 車両概要図
  - ウ その他、発注者で指示するもの
- (2) 完成納入にあたっては、次の関係図書を1部提出すること。
  - ア 納品書
  - イ 車両概要図
  - ウ 完成写真（前面、後面、左右側面、上面）
  - エ シャン取扱説明書
  - オ 艤装部分取扱説明書
  - カ 自動車検査証及び自動車損害賠償責任保険証明書の写し
  - キ その他、発注者で指示するもの

## 3 取扱説明

受注者は当市職員に対し、納入車両及び付属品等の取扱いについて十分に説明を行うこと。  
なお、実施日等については、別途協議とする。

## 4 数量

1台

## 5 仕様

この車両は、自然災害等の発生によるライフラインの寸断におけるトイレ不足の早期改善及び感染症対策を含めた避難所の適切な運営、また、イベント等の移動式仮設トイレとして使用できるように、次のとおり仕様を定めるものとする。

### (1) 全体構造

ア シャシは、最新式のトイレカーに用いることができる軽自動車シャシとし、国土交通省が規制する最新の排出ガス規制に適合するものであること。また、十分な強度、幅、長さ及び安定度を有し、耐久性及び耐食性に優れたものであり、かつ、維持管理が経済的に行えるものであること。主要諸元は以下のとおりとする。

- (ア) 駆動方式 4WD
- (イ) 総排気量 660cc 以下
- (ウ) 車両寸法 全長 3,700mm (以下) 全幅 1,760mm (以下) 全高 2,900mm (以下)
- (エ) 乗車定員 2名
- (オ) ドア数 2ドア
- (カ) 変速装置 AT

イ シャシ装備品等は以下のとおりとする。なお、装備品等の取付け及びセットアップ等に要する費用を含むものとする。

- (ア) 純正エアコン
- (イ) パワーステアリング
- (ウ) 純正キー (1台あたり、メイン・予備の計2本を用意すること)
- (エ) ルームランプ
- (オ) ヘッドライト
- (カ) パワーウィンドウ (運転席・助手席)
- (キ) サイドバイザー (運転席・助手席)
- (ク) サンバイザー (運転席・助手席)
- (ケ) サイドミラー (運転席・助手席)
- (コ) ディスプレイオーディオ (7インチ以上、スマホ連携機能有)
- (サ) バックカメラ (ナビ又はルームミラー連動タイプ)
- (シ) フロアマット (運転席・助手席)
- (ス) SRSエアバック (運転席・助手席)
- (セ) ホイール付スタッドレスタイヤ4本 (最新の製造年による国内メーカーのもの)
- (ソ) 冬用ワイパー (フロントガラス用2本)
- (タ) スペアタイヤ (ホイール付きスタッドレスタイヤ1本)

ウ シャシフレームに艀装上の構造物及び枠組取付台等を取付ける場合は、弛緩しない方法とすること。

エ バッテリーは、車両走行用とトイレ部分用の2系統とすること。トイレ部分用バッテリーの充電方法は車両エンジンを駆動させるか、外部AC 100V電源入力 of のどちらでも可能なこと。

オ 燃料タンクは、排気管との関係を考慮した位置に設け、給油口 (付近に給油燃料名

を表示)は、給油が容易な位置とすること。

カ 艀装ボデー部分は、軽量化、防錆、防水性及び耐久性を十分考慮するとともに、総合的な重量軽減、車両重量のバランス等を考慮しFRP製とすること。

キ 各ステップ及び昇降用階段はすべり止め処置を施すこと。

ク 貯水タンク(70 L以上)を設け、貯水タンクへ給水できる給水口及び強制排水口を取付けること。また、トイレ設備へ送水するための電動ポンプを取付けること。

ケ 便槽タンク(250 L以上)を設け、便槽タンクからの汲取口及び強制排水口を取付けること。また、タンク内の状況が表示又はシステム上で確認できるようにすること。

コ 寒冷地仕様として便槽・貯水タンク及び主要配管に凍結防止ヒーターを取付けること。

## (2) トイレ設備

ア トイレ設備は多機能仕様とし、出入口、昇降用階段(踏み台等の付属も可)、大便器、手洗い場、オストメイト用便器、オムツ交換台、ベビーキープ台を設けること。

なお、トイレ室内への出入口は車イスが通行でき、かつ、室内で180度回転できるスペースを設けること。

イ 車イス利用者がトイレ室内へ移動するための段差解消機能を設けること。なお、常備設備でなく可搬式のリフトやスロープ等も可とする。

ウ 大便器の便座は洋式便座(ウォシュレット、ウォームレット付)とし、便器に水洗機能及び臭い逆流防止機能(フラッパー機能)を設けること。また、便座付近の適切な位置に手すり、トイレットペーパーホルダー、除菌液用ホルダーを取付けるとともに、扉に施錠機能を設けること。位置については、決定後、協議する。

エ 換気設備及び照明設備を適切な位置に取り付けること。位置については、決定後、協議する。

オ 衣類掛け等のフック又は荷物置き場機能を適切な位置に取付けること。位置については、決定後、協議する。

カ 小物置き場(トイレットペーパー予備置き場)及びサニタリーボックス等を設けること。

キ トイレ室内の床面は防水加工とすること。また、強制排水口を床面の適切な位置に設けること。位置については、決定後、協議する。

## 6 塗装及び文字入れ

### (1) 塗装色等

ア 車体塗装は、白色とし、永年の使用に耐えられるようにすること。

イ シャン下廻りは、防錆塗装をすること。

### (2) 文字入れ

車体に文字入れをすること。デザイン等については、決定後、発注者と協議を実施すること。

## 7 登録及び検査等

(1) トイレカーは、糞尿車登録とすること。

(2) 自動車の保管場所の確保等に関する法律(昭和37年法律第145号)による自動車保管場

所証明書に係る手続きは、受注者において行うものとし、これに要する費用を含むものとする。

(3) 道路運送車両法（昭和 26 年法律第 185 号）による車両検査登録手続きは、受注者において行うものとし、これに要する費用を含むものとする。

(4) 自動車損害賠償責任保険、自動車重量税及び「使用済自動車の再資源化等に関する法律（平成 14 年法律第 87 号）」に基づく再資源化預託金等は、発注者の負担とする。

なお、自動車損害賠償責任保険については、発注者において加入後、自動車損害賠償責任保険証書を受注者に回付するものとする。また、自動車重量税及び再資源化預託金等については、契約締結後、発注者から受注者にその費用を支払うものとする。

(5) その他、当該車両の納入に係る費用については、受注者が負担すること。

(6) 納入は、新規登録後、発注者が指定する日時及び場所で行うものとする。

## 8 保証等

本車両の保証期間は、検収の日より 1 年間とする。ただし、保証期間以降であっても、設計不良、工作不良に起因する不都合が発生した場合は、補修、部品の取替等を速やかに無償で行うこととする。

## 9 修理及び点検等

納入後において、修理、点検、保守その他のアフターサービス及び部品提供を必要とする場合は、迅速かつ円滑に対応するものとする。

## 10 納入

(1) 新規登録後、各部の清掃手入れを実施のうえ、発注者へ納入すること。

(2) 納入時、車両の燃料タンクは満タンとする。

(3) 納入時のワイパー及びタイヤについては、発注者と協議し、夏用及び冬用のどちらを装着するか決定すること。

## 11 納入場所

会津若松市役所本庁舎 西側駐車場（会津若松市東栄町 3 番 46 号）

## 12 納入期限

令和 8 年 3 月 31 日（火）

## 13 本市発注業者等からの暴力団等の排除について

会津若松市発注工事等からの暴力団等排除措置要綱を遵守すること。

## 14 その他

この仕様でない事項については、協議のうえ、決定するものとする。